

沖縄の集落で子どもが育まれる過程とそれを支える教育組織に注目した意欲作!

# 沖縄の子どもと地域の教育力

沖縄の社会教育に関わる先行研究は多岐にわたるが、子どもを対象とした地域社会教育実践の分野については限定的である。沖縄の集落社会では、子どもの社会教育に関わる地域教育実践が豊かに生まれ、展開されてきたが、これらを丁寧に取り上げ、実証的にその価値を見いだす作業は課題として残されている。本書は、沖縄の字公民館<sup>あざ</sup>を拠点とする子どもと関わる地域教育実践を掘り起こし、地域社会教育実践のリアルな姿を明らかにすることを目的とした研究書である。

## ■ 著者プロフィール

嘉納 英明 (かのう ひであき)

略歴

1963年 沖縄県沖縄市(旧コザ市)生まれ

1989年 熊本大学大学院教育学研究科修士課程修了(教育学修士)

2010年 九州大学大学院人間環境学府博士課程単位取得満期退学

2012年 九州大学大学院人間環境学府教育システム専攻(教育学博士)

現在 公立大学法人 名城大学国際学群教授  
兼任 教員養成支援センター長



著者 嘉納 英明

A5判・並製/238ページ

定価(本体2,800円+税)

2015年4月刊行

## Contents

### 序章 本研究の課題と方法

- 第1節 沖縄の集落における教育文化的営みと子育て
- 第2節 沖縄の社会教育研究の到達点 先行研究の検討
- 第3節 研究の課題と方法

### 第1章 集落における教育力の土台形成 —学事奨励会の成立と機能(前史)

- 第1節 沖縄の近代学校の設立と就学督促策の振興
- 第2節 旧土族の学事奨励会と集落の就学督促策
- 第3節 読谷山間切の就学奨励策と就学率
- 第4節 読谷村における学事奨励会の結成と修学策の展開

### 第2章 学事奨励会の再生と教育隣組の結成

- 第1節 戦後復興と学事奨励会の再生 読谷村の場合
- 第2節 地域婦人会と教育隣組の結成
- 第3節 学事奨励会をめぐる議論
- 第4節 教育隣組の結成の意義と性格 具志川村の場合

### 第3章 集落における子育ての共同事業—公民館幼稚園

- 第1節 幼稚園の義務化と廃止—字公民館への幼稚園の包摂の背景
- 第2節 公立幼稚園の存廃問題と字公民館幼稚園の成立
- 第3節 具志川村内の字公民館と幼稚園経営  
—区費運営の高江洲幼稚園の実態
- 第4節 字幼稚園の成立 自治会幼児園の前史
- 第5節 自治会幼児園の成立と字の支援
- 第6節 字公民館幼稚園の閉園と幼児園の設立—名護市宮里区の場合  
補論 字幼稚園の「公立化」と保母の処遇をめぐる問題

### 第4章 集落の教育文化力の形成

#### —字公民館図書館・文庫の設置、学習支援の事例研究

- 第1節 字公民館図書室の設立と展開 読谷村の場合
- 第2節 読谷村座喜味子供文庫の設立
- 第3節 宜野座村惣慶区の「学習会」

### 終章 研究の成果と課題

ご注文は、お近くの書店・販売店へ

エイデル研究所

〒102-0073 東京都千代田区九段北4-1-9  
TEL.03-3234-4641 FAX.03-3234-4644

注文書	取扱店	注文数	沖縄の子どもと地域の教育力	
		部	嘉納 英明 (著)	
			本体価格2,800円+税	ISBN978-4-87168-559-7
		氏名/団体名		
	住所 〒			
	TEL			